

令和 8 年度山口支部保険者機能強化予算（案）等について

■ 支部保険者機能強化予算

- ・ 協会は47都道府県すべてに支部を持ち、地域の実情に応じたきめ細やかな取組を展開できることが最大の強みであり、各支部が地域性を踏まえた独自の取組を意欲的に行うことで、基盤的保険者機能や戦略的保険者機能を一層発揮できるよう予算計上するもの。
- ・ 支部保険者機能強化予算は「支部保健事業予算」「支部医療費適正化等予算」に区別することとし、さらに取組の目的に応じて、以下のとおり分類し計画立案を行う。

予算区分	分野
支部保健事業予算	健診経費
	保健指導経費
	重症化予防事業経費
	コラボヘルス事業経費
	その他の経費
支部医療費適正化等予算	医療費適正化対策経費
	広報・意見発信経費

■ 広報予算

- ・ 当該年度において、協会けんぽ全体で最も周知に力を入れる広報テーマを「最重点広報テーマ」として設定し、最重点広報テーマに関する広報を実施する際に予算措置するもの。
- ・ 協会けんぽ本部がキーコンセプト、手法、実施時期等を示し、本部及び全支部で実施する。

令和8年度 支部保険者機能強化予算及び広報予算（案）

（ 単位：千円 ）

予算名	分野	予算額	
		令和8年度	令和7年度
支部保健事業予算	健診経費	27,084	26,451
	保健指導経費	363	3,157
	重症化予防事業経費	3,963	4,585
	コラボヘルス事業経費	5,100	3,412
	その他の経費	5,487	7,968
	オプション健診	16,460	9,240
小計		58,457	54,813
支部医療費適正化等予算	医療費適正化対策経費	693	0
	広報・意見発信経費	5,821	10,147
小計		6,514	10,147
広報予算	最重点広報経費	4,995	1,298
小計		4,995	1,298
計		74,961	66,258

令和8年度 支部保険者機能強化予算及び広報予算（案）

1. 支部保健事業予算

（予算額：58,457千円）

（ 単位：千円 ）

分野	取組名	概要	新規 ／ 継続	予算額	
				令和8年度	令和7年度
健診経費	事業者健診結果提出勧奨等業務委託	県、労働局、協会けんぽの三者連名通知で依頼するとともに、依頼後に文書、電話等による勧奨から結果取得、データ化までを一貫して委託する。	継続	13,151	10,291
	生活習慣病予防健診実施機関の不足地域における集団健診の実施	集団健診実施機関を募り、加入事業所・被保険者へ案内。実施会場の拡大を図る。	継続	2,402	2,548
	被扶養者に対する集団健診の実施	受診機会の拡大を図るため、県内全域でオプション（眼底検査や血管年齢等）検査付きの集団健診を実施し、受診者数増加を図る。（6月～3月）	継続	5,046	5,506
	コラボ健診（市町がん検診と特定健診の同時実施）の推進	特定健診と市町のがん検診を同時実施することで、被扶養者の受診動機を喚起し、がん検診との相乗効果により受診者数増加を図る。（4月～2月）	継続	1,835	2,288
	令和9年度健診案内同封物作成	健診案内を事業所へ送付する際に、送付書、お知らせ、実施機関一覧表等を同封し、スムーズな受診につなげる。	継続	2,310	2,454
	中小規模事業所への健診の案内	中小規模事業所は受診率が低く、健診制度の周知が不十分であることが要因が考えられることから、事業主または被保険者に対して案内を送付し制度の周知を図る。	継続	1,592	1,435
	がんの早期発見と仕事の両立に関するリーフレット（生活習慣病予防健診受診勧奨）	がんの早期発見のメリットを周知し、定期的ながん検診を含めた健診受診の促進と、治療と仕事を両立できる職場環境づくりを提案するリーフレットを作成し、生活習慣病予防健診受診率の低い事業所へ配付する。	新規	627	-
小計				26,963	24,522

令和8年度 支部保険者機能強化予算及び広報予算（案）

（ 単位：千円 ）

分野	取組名	概要	新規 ／ 継続	予算額	
				令和8年度	令和7年度
重症化予防事業経費	健診機関から要治療対象者への受診勧奨（0次勧奨）業務委託	未治療者数値該当者に対して、生活習慣病予防健診結果送付から1か月以内に健診機関による電話勧奨を実施する。	継続	2,530	3,520
	事業主による未治療者の医療機関への受診勧奨業務	事業主及び担当者の健診受診後の医療機関への受診に関する意識の向上を図ることを目的として、事業主から従業員に対して医療機関への受診勧奨を行っていただく依頼文書を労働局及び山口県との連名にて前年度健診月を参考に送付する。	継続	245	669
	糖尿病性腎症重症化予防事業	糖尿病治療中患者の糖尿病コントロールを改善するため、生活習慣病予防健診結果に基づき、重症化予防対象者を抽出し、委託機関による保健指導を実施する。	継続	1,189	396
小計				3,963	4,585
コラボヘルス事業経費	健康宣言事業所のフォローアップ事業に必要な物品の調達	新規の健康宣言事業所に対して提供する宣言証及びフレームと、健康宣言事業所へのフォローアップ事業として健康への意識を促すパンフレットを送付する。	継続	4,028	1,872
	健康経営（従業員の健康に関する）取組基本編リーフレットの作成	従業員の健康についての取組の基本となる事項（健診実施、健診結果の確認、受診勧奨など）について、企業の担当者に分かりやすく説明するとともに、受けられる支援（特定保健指導や産保センターへの相談など）の活用を提案するリーフレットを作成し、健康宣言事業所や健診受診率・特定保健指導実施率の低い企業へ配付する。	新規	594	—
	健康経営にかかるリーフレット（スタートブック）の作成	健康宣言事業所数拡大のため、全国健康保険協会山口支部加入事業所に健康経営のメリットなどをわかりやすく説明し、健康宣言に向けた行動変容を促す効果的なリーフレットを作成する。	新規	479	—
小計				5,100	1,872

令和8年度 支部保険者機能強化予算及び広報予算（案）

（ 単位：千円 ）

分野	取組名	概要	新規 ／ 継続	予算額	
				令和8年度	令和7年度
その他の経費	山口県歯科医師会と連携した歯科健診事業	歯・口腔状態が全身へ及ぼす影響や全身の健康維持に重要であることを周知し、定期的な歯科受診の習慣化を図る。	継続	2,757	2,566
	高血圧対策に関する周知事業	山口支部のデータヘルス計画に基づく高血圧対策として、血圧のリスクや血圧を低下させるための対策などを周知するリーフレットや血圧リスクの高い事業所を対象とした血圧リスクの高い従業員への対応（アプローチ方法）についての提案を内容としたリーフレットを作成し、配付することで、平均血圧上昇の抑制を図る。	継続	564	1,012
	地方自治体や関係団体等と連携したイベントへの健康教育ブースの出展	県全体の健康課題（高血圧など）や子供の健康教育に資するイベントブースを出展し、協会けんぽや各種関係団体が一体となって健康づくりに取り組む姿勢を示すとともに、若年層も含めた山口県民の幅広い世代において健康づくりに対する意識定着させる。	継続	792	1,023
	特定保健指導該当者への健診前通知事業	前年度特定保健指導該当者に自発的な健康行動を促し特定保健指導該当者の減少を図る。 前年度特定保健指導該当者に対し前年度健診受診月3か月前に生活習慣改善を促す通知を送付することで、健診予定日までに減量のための行動変容を促すもの。	継続	1,375	1,265
小計				5,487	5,866
	オプション健診	夏期から終期にかけて県内各地の被扶養者を対象に、オプション健診（眼底検査、骨粗しょう症検診）を無料で提供し、特定健診の受診率向上を図る。	継続	16,460	9,240
小計				16,460	9,240

令和8年度 支部保険者機能強化予算及び広報予算（案）

2.支部医療費適正化等予算

（予算額：6,514千円）

（ 単位：千円 ）

分野	取組名	概要	新規 ／ 継続	予算額	
				令和8年度	令和7年度
医療費適正化対策経費	上手な医療のかかり方等に関する広報チラシの作成	上手な医療のかかり方（かかりつけ医、時間外、ジェネリック医薬品、バイオシミラー）や山口支部の課題となるがん医療費が高いことに関連してがん検診の受診率向上等、協会の取組に関する広報チラシ等を作成して、加入者や医療費が高い又はがん検診受診率が低い健康保険委員委嘱事業所、健康宣言事業所等に送付する。	新規	693	—
小計				693	0
広報・意見発信経費	納入告知書に同封する広報チラシの作成	協会の取組等の広報チラシを作成し、日本年金機構が発送する納入告知書に同封する。	継続	3,328	3,503
	協会けんぽGUIDE BOOKの作成	健康保険委員の活動をサポートするため、全健康保険委員へ配布する。	継続	1,855	726
	LINEの友達登録募集チラシ	健康保険委員や健康宣言事業所に対して、LINEの登録を募集するための訴求力のあるチラシを作成する。	新規	638	—
小計				5,821	4,229

令和8年度 支部保険者機能強化予算及び広報予算（案）

3. 広報予算

（予算額：4,995千円）

（ 単位：千円 ）

分野	取組名	概要	新規 ／ 継続	予算額	
				令和8年度	令和7年度
最重点 広報経費	令和9年度保険料率改定	令和9年度都道府県単位保険料率及び保険料率設定の仕組み、インセンティブ制度（健康づくり及び医療費適正化につながる取組）、こども・子育て支援金制度について周知する。	新規	1,387	－
	健診体系の見直し（現役世代への健診事業の拡充）	令和9年度より実施する被扶養者の健診体系の見直しについて周知する。	継続	1,772	1,298
	健康保険制度の意義や協会の役割等への共感が広がる環境づくり	加入者・事業主が協会や協会の役割に関心や共感を持ち、協会の事業に協力する関係を構築するため、健康保険制度における協会の役割や提供価値を周知する。	新規	1,530	－
	電子申請・けんぽアプリの利用促進	電子申請の開始やメリット、利用方法等を継続的に広く周知する。また、けんぽアプリを経由した電子申請が可能になることから、電子申請の利用の際にけんぽアプリのダウンロードを推奨するよう周知する。	新規	308	－
小計				4,995	1,298